

日根野高校生頑張っています！（日根野高校牧野校長先生のご寄稿です）

○ 初の「CSP」高校生トレーナー3名誕生！（日根野高校）

コモンセンス・ペアレンティング（c s p）とは、アメリカで開発された科学的データをもとに実証されている、効果的な親学習プログラムです。

保育士を志す3年3組今村明日香さん、木下彩奈さん、鈴木彩加さんの3名は、授業で校外講座を夏休みに受講したことをきっかけに、これからの進路を見据えて、トレーナーになることを志しました。3名は1月7日、14日の2日間、専門職種の人たちに交じって講座を受け、討議にも積極的に取り組みました。高校生のはつらつとした態度が会場全体に波及し、非常に気持ちの良い学びの場となりました。参加者やリーダーの方はもちろん、講師の堀 健一さん（**阪南福祉事業会「あゆみの丘」副園長**）からも大絶賛を受けました。3名の今後の活躍を大いに期待しています。



○ 本校美術部、NHKテレビで放映

第9回泉南市風揚げ大会が1月28日(土)に泉南市りんくう体育館横芝生グラウンドで開催され、本校美術部は飛行機の形をした大型の立体風で参加しました。

3年里見晃君、2年道正和貴君、1年山本祐大君の3名が約1カ月かけて作り上げました。当日は風が弱く苦戦しましたが、9回目のチャレンジの時、少し風が吹き何とか揚げることができました。

なお当日の様子は、2月6日(月)のNHK「ニューステラス関西」で放映されました。



彼らの夢や希望が一緒に高く上がったようで、勇気が湧くような爽やかな気分になりました。（視聴者より）

○ 外部講師を招いてお菓子作り —ハンドメイド部—

12月17日に外部講師の先生、日根野高校の卒業生、ハンドメイド部のOGの指導を受け、お菓子のうち（ハクセン・ハウス）を一人一台ずつ作りました。

ハンドメイド部以外の1、2年生にも参加を呼びかけ、先着順で決定した30名がお菓子作りを楽しみました。プロの技に触れ、簡単に仕上げる講師の手つきに見とれながら、それぞれの生徒が自分の家を組み立てていきました。思うようにいかず、「欠陥住宅や！」という声に笑いながら、和気あいあいとした雰囲気の中で製作しました。どの作品も食べるのがもったいないくらい個性的な作品に仕上がりました。



全員がお菓子作りを満喫しました。

○ 第32回ホームソーイング作品コンクール 入賞

3月3日に開催された「第32回ホームソーイング作品コンクール」（社団法人日本縫製機械工業協会主催）のリメイク部門で、3年2組北畑千波さんが努力賞をいただきました。表彰された作品は、自分で織った「さをり織り」を、Tシャツにはめ込んだ「さをりはみこみTシャツ」で、**アイデア豊かところが評価されました。**



○ 吹奏楽部、日根野小学校へ訪問演奏会

＜泉佐野市教育委員会ニュース「今、学校園がおもしろい No.30」より転載＞
12月16日（金）、日根野小学校の体育館で「日根野高校吹奏楽部訪問演奏会」が行われました。吹奏楽部顧問の井口先生と部員25名に、クリスマスソングや今年ヒットした曲を演奏していただきました。

司会者の高校生から「吹奏楽に興味を持った人は、中学・高校へ進学したら吹奏楽部に！」とメッセージが送られ、演奏会がスタートしました。オープニング曲「森の音楽隊」では楽器の紹介があり、「X'mas swing in コレクション」では演奏者がサンタやトナカイの姿で「赤鼻のトナカイ」や「きよしこの夜」を演奏し、館内は一気に華やかなクリスマスの雰囲気になりました。また、「パイレーツ オブ カリビアンメドレー」では吹奏楽の経験がある日根野小学校の先生7人が演奏に参加されました。この先生たちは前週土曜日に日根野高校へ出向いて合奏し、日々練習を積んで本番を迎えました。鑑賞中の児童は手でリズムをとり、体を左右に動かすなど体全体で音楽を楽しみ、最後の「AKB48メドレー」では舞台上で小学校の先生たち25人が踊り、大変盛り上がり演奏会は終了しました。

吹奏楽の生の演奏を身近に感じた45分間は、児童たちにとって、一足早いクリスマスプレゼントになりました。演奏していただきました日根野高校吹奏楽部員の皆さん、楽器運搬でご協力いただきましたPTA役員の皆さん、ありがとうございました。

